

ミーティングレポート

1. 実施日

5/18 ~ 5/22

2. 実施内容

実験系の復元

自作のアンプを用いた計測

3. 実験結果

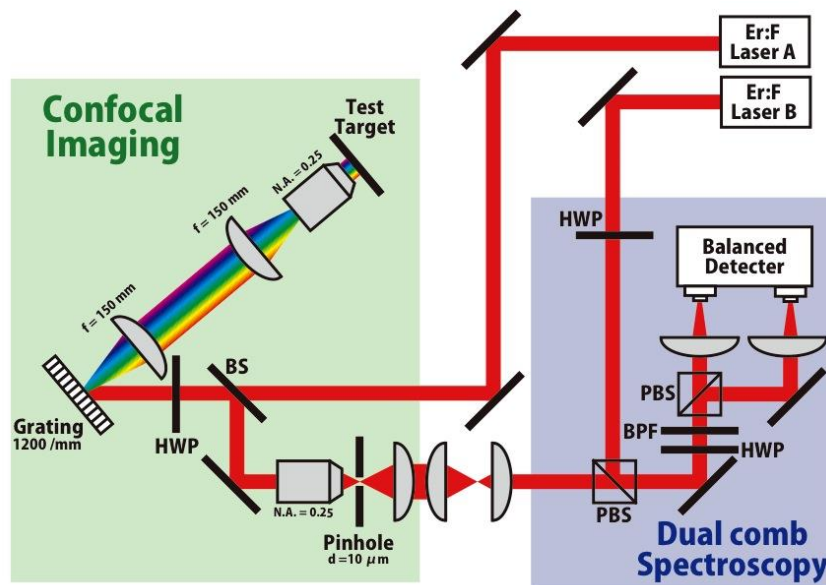


図 1. 実験装置

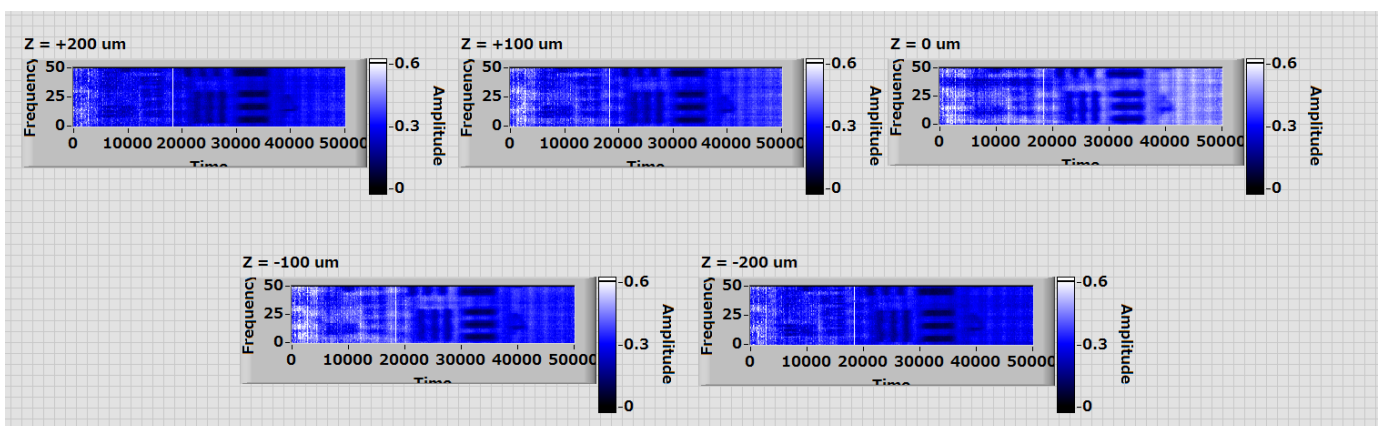


図 2. 実験結果

図 1 に実験装置を、図 2 に実験結果を示す。

自作のアンプを用いると、オシロスコープで見たインターフェログラムの peak to peak は 3

倍程度を達成した。復元した実験系を用いて取得した実験結果を図 2 に示す(グループ 5、要素 4)。視野は、およそ $100\text{ }\mu\text{m} \times 500\text{ }\mu\text{m}$ 。図 2 より、同じ強度スケールで見た場合、コントラストは $Z = 0\text{ }\mu\text{m}$ が一番高く、共焦点性が確認できる。しかし、劇的に共焦点性が現れているとは言いがたく、改善が必要と思われる。

4. 来週の目標

長谷さんレポート参照

ガス分光：謝さんの実験が終わり、検出器が使えるようになり次第行う予定。